

⑦介護実習内容

(1) 介護実習の目的

介護に関する知識や技術を統合させ、実践する経験を通して介護従事者として具体的な介護サービス提供の基本となる実践力と態度を習得する。

(2) 達成目標

- ①施設・事業所の役割と介護従事者の役割を理解する。
- ②多様な介護サービスの場における利用者について理解する。
- ③利用者一人ひとりの生活や個性を尊重した介護技術とコミュニケーション技術を習得する。
- ④他職種協働における介護従事者の役割について理解する。
- ⑤個別的な生活支援の基礎となる専門的知識・技術に基づいた介護過程を理解し、体験する。
- ⑥介護従事者としての適切な記録の書き方を習得する。

(3) 主な実習内容

- ①施設・事業所の役割についての理解
- ②介護従事者の役割についての理解
- ③サービス利用者についての理解
- ④サービス利用者とのコミュニケーションの実施
- ⑤基本的介護および生活支援の実施

ベッドメイキング	シーツ交換	おむつ交換	
体位変換	排泄介助	寝衣交換	
車椅子での移動・歩行介助	食事介助	入浴介助	
便・尿器のあて方	水分補給	機械入浴	
レクリエーション	部分浴	清拭	
リハビリテーション	ひげ剃り	洗髪	その他

- ⑥施設・事業所での活動参加

- ⑦その他

(4) 介護実習の構成

● 1 年次：体験実習

A 期：夏季休業中（2 日間）

B 期：11 月下旬（3 日間）

計 5 日間

<目的>介護サービスを利用している様々な人と出会い、暮らしの場を知る。

<目標>

- ①指導・助言を受け入れ、与えられた仕事に対して責任をもって行うことができる。
- ②利用者の暮らしの場、生活支援の場について理解することができる。
- ③利用者の1日の過ごし方を知ることができる。
- ④コミュニケーションの大切さを知ることができる。
- ⑤実習記録の書き方の基本を学ぶことができる。
- ⑥介護従事者としての基本的な態度を身につけることができる。

● 2 年次：基礎実習

A 期： 6 月上旬（ 9 日間）

B 期： 9 月上旬（ 9 日間）

C 期：12 月上旬（ 9 日間）

計 27 日間

<目的>基本的な介護技術を実践し、習得する。

<目標>

- ①指導・助言を受け入れ、与えられた仕事に対して責任をもって行うことができる。
- ②介護職としての専門的な対人援助関係を意識したコミュニケーションができる。
- ③利用者一人ひとりに合った現場での生活支援方法について知ることができる。
- ④学校で学んだ生活支援技術を活用して、利用者の日常生活支援が実践できる。
- ⑤生活支援の場における多職種が存在とその役割を知ることができる。
- ⑥読みやすく分かりやすい記録を書くことができる。
- ⑦介護従事者としての基本的な態度を身につけることができる。

● 3 年次：展開実習

A 期： 5 月中旬（14 日間）

B 期：10 月上旬（13 日間）

計 27 日間

<目的> 専門的・計画的に介護サービスを提供できる能力を身につける。

<目標>

- ①指導・助言を受け入れ、与えられた仕事に対して責任をもって行うことができる。
- ②個々の利用者の安全性、快適性に配慮した日常生活支援が提供できる。
- ③自立支援と尊厳の保持に配慮した日常生活支援が提供できる。
- ④多職種協働・連携の方法とあり方を学ぶことができる。
- ⑤個々の利用者の支援に結びつく情報収集を行うことができる。
- ⑥読みやすく理解できる記録を書くことができる。
- ⑦介護従事者としての基本的な態度を身につけることができる。

(5) 実習時間のめやす

集合点呼	7 : 30	学校
移 動	7 : 40 ~ 8 : 20	学校から各施設へ
実 習	8 : 30 ~ 16 : 30	
	～ 昼食 (実習施設の指示に従う) ～	
移 動	16 : 40 ~ 17 : 20	各施設から学校へ
終 礼	17 : 20 ~ 18 : 00	学校

* 実習ノートの記入については、業務の流れに応じて帰校前に施設で記入してもよい。

(6) オリエンテーションについて

○校内オリエンテーション

介護総合演習の時間に実習にあたっての諸注意等を行う。

○施設オリエンテーション

各実習の初日に実施し、施設の概要及び実習内容の指導を受ける。

① あいさつ

施設側実習指導者

生徒代表（班長）

生徒自己紹介と実習目標発表

② 施設概要説明

施設の種類および規模

職員構成

入所者状況

入所者の生活サイクル

その他

③ 実習中使用する場所等の説明

更衣室，昼食の場所，反省会の場所 等

④ 実習上の諸注意

朝のミーティングについて

出勤簿について

実習ノートの記録と提出について

実習上の心構えについて

実習終了後の解散について

⑤ 施設見学